

# ～創意工夫によりGAP認証を継続～

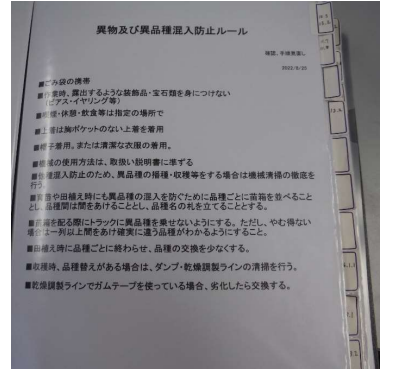
## ①有限会社 そら野ファームの取組 JGAP認証を2011年に取得

今回はGAP認証を継続して取り組まれている有限会社 そら野ファームを取材しました。  
米を中心に、大豆、いちご、いちじくなどを栽培しています。



### 工夫1. 農場独自のルールを作成

マニュアルに沿って、異物混入防止など農場独自のルールを作成しています。  
一度作成したら終わりではなく、毎年見直し更新を図っています。



### 工夫2. QRコードでの在庫管理



QRコードをアプリに読み込ませて、在庫を管理しています。  
米以外にも農薬の使用量もアプリで管理しており、これにより、発注する際の無駄が少なくなります。

### 工夫3. 農薬は、粉剤と液剤を分けて管理



写真  
左:(粉剤)



右:(液剤)

自作の農薬保管庫で、分けて管理することで、万が一流出した場合でも、粉剤と液剤が混ざるリスクを防ぎます。

### 工夫4. 圃場ごとの作業を記録

圃場番号	作業内容	作業日時	作業量	備考
101	除草	2011.10.15	100%	
102	施肥	2011.10.15	100%	
103	水遣	2011.10.15	100%	
104	収穫	2011.10.15	100%	
105	乾燥	2011.10.15	100%	
106	選別	2011.10.15	100%	
107	梱包	2011.10.15	100%	
108	出荷	2011.10.15	100%	

圃場1枚ごとに行った作業や散布した肥料、農薬を記録しています。  
こうすることで、生産工程を後追いできます。

GAPに取り組んだことで、  
整理整頓や在庫管理の意識  
向上につながりました。



有限会社 そら野ファーム  
GAP担当 竹田さん